

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人愛信芳主会	代表者	塚本恵里香	法人・事業所の特徴	カトリック精神に基づき愛と真心を持って福祉事業に努める。 「施設理念」として①笑顔を提供する ②とにかくやってみる ③残りの時間を大切に考える ④本人や家族の想いを考える ⑤プロとして学び行動する
事業所名	丘の上倶楽部	管理者	亀井裕之		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	1人	2人	0人	0人	0人	0人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	①中間点で達成度の評価を行う。	コロナ禍が継続していた事もあり、外部との関わりなどについては制限があり、中間評価が出来ませんでした。 「スタッフ個別評価」については役割や雇用形態で各項目への取組みに差が見られます。	自己評価について職員全員が参加したのでしょうか？ 休職中の職員1名と他に1名が自己評価の提出が無かったが、それ以外の職員は参加しています。	①「事業所自己評価」と「総括表」の改善計画について、年度中間点で再確認を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	①感染症予防対策を実施し、清潔で快適な環境を提供する。	1日の予定に換気、消毒を組み込み、定期的には実施していた。	不快な音や臭いとはなんのでしょうか？ トイレや居室の臭いではないのでしょうか？ 玄関などの施錠については、日中は玄関自動ドアの開閉は自由に出来ます。夜間については防犯上の観点から施錠を行っています。	①感染症対策を継続しながら、快適で安全な環境を提供する。
C. 事業所と地域のかかわり	①近隣や周辺を散歩している方へも積極的に挨拶をする。 ②広報誌などを用意し、近隣町会などへ配布を行う。そのための町会窓口との関わりを持つ。	車両運行時も歩行者に会釈をするようにしていました 広報誌の用意は行えませんでした。そのため、地域への配布も行っていない	みなみ野駅前で開催されるイルミネーションに参加していますか。 イルミネーションに参加はしていません。	①ホームページを活用して、情報発信を進める。 ②近隣町会の窓口と関わりを持つ
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	①本人や家族の意向を確認し、感染症予防対策を実施しながら、地域での活動をサポートする。	感染症予防のため、地域との交流についてはほとんど出来ませんでした。	利用者以外の方については、地域との交流が無いため情報が入ってきません	①本人や家族の意向を確認し、感染症予防対策を実施しながら、地域での活動をサポートする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	①感染症予防対策を実施した運営推進会議を開催する。 ②本人や家族、外部からの会議参加者を増やす	6回予定している会議の内、集まる事が出来たのは2回でした。それ以外は書面のやり取りとなりましたが、やはり、情報量に差があると感じました。	利用者以外の地域の方について情報はありません	①感染症対策を実施した上で様々な活動を継続出来るようにする。今までとは違う方法での実施を取り入れる。
F. 事業所の防災・災害対策	①感染症対策を考慮した防災訓練を実施する。 ②感染症発生時の事業継続について、準備を整える。	災害、感染症対策として、備蓄の整備を進めました。	法人全体で防災計画を立て、各事業所の連携を取っています	①防災計画を職員会議にて回覧し、全員に目を通してもらう。